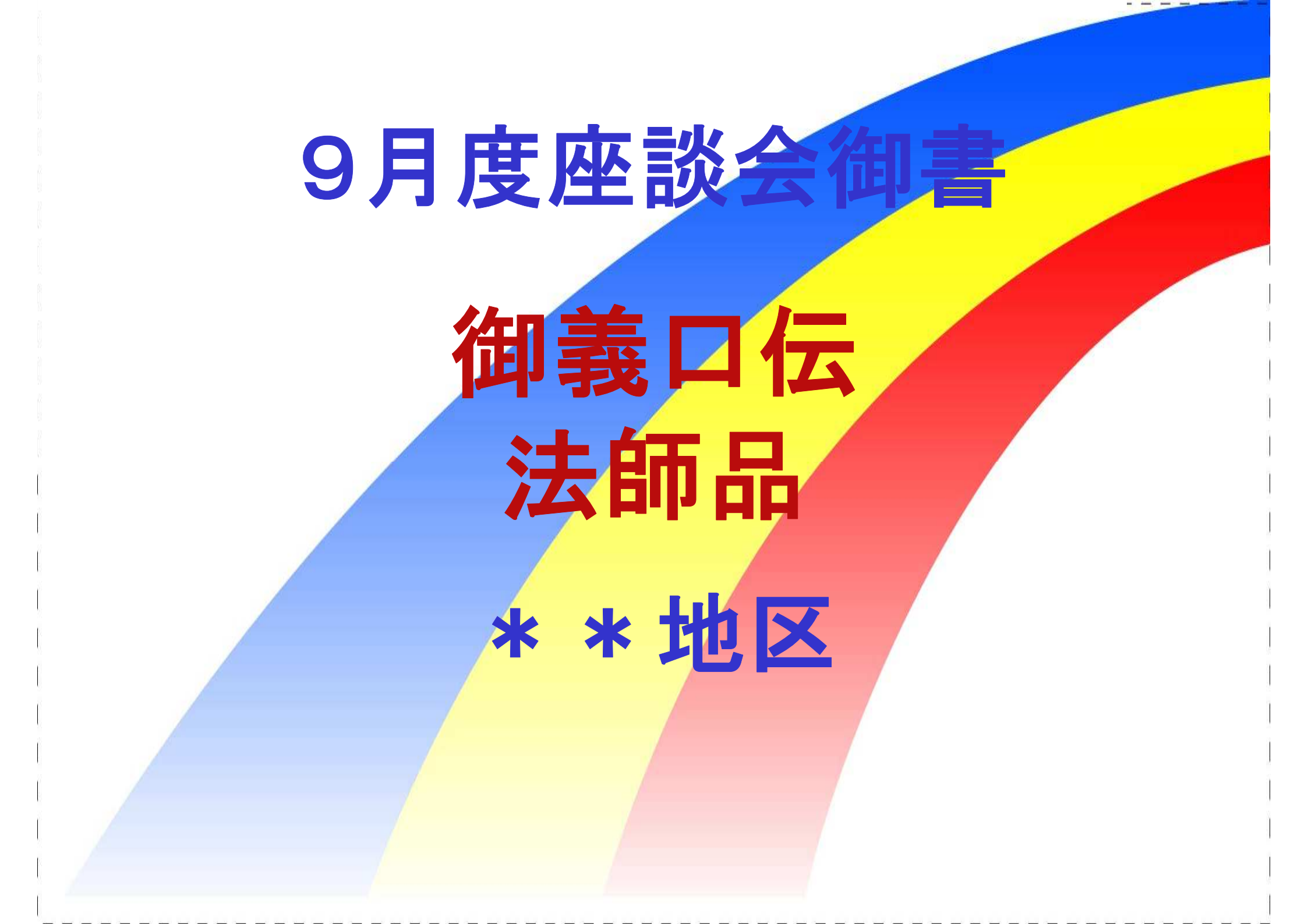




9月度座談会御書

**御義口伝
法師品**

*** * 地区**

背景と大意

- ・ 建治年間 54才位～
弟子への**法華経講義**
- ・ **御義**とは大聖人の法門のこと
- ・ 御本仏として法華経を解釈
- ・ 法門の奥義を**口伝**された
- ・ **南無妙法蓮華経**こそ根本の法

法師品の文

成就大願
愍衆生故
於我滅度後
愍衆生故
生於惡世
広演此經

大願とは法華弘通

大願・誓願
人生の目的



法華弘通
広宣流布の誓願

愍衆生故：衆生を愍れむが故に
世界の民衆を救うために

民衆救済こそ仏・菩薩の大願

「生於惡世」の人

惡世に
生まれ



惡世末法に生まれ
願兼於業の法理

自ら惡世に生まれ苦悩する
民衆救済の誓願により使命の道へ

広く此經を演ぶ
全世界へと妙法を弘める使命

今、日蓮等の類

- ・ 悪世末法に**南無妙法蓮華經**を弘める
- ・ **創価の師弟**こそ**願兼於業**の菩薩
- ・ 「**宿命**を**使命**に変える」体験を
- ・ **使命の大地**で、**広宣流布の大願**に生き抜け

大願を胸に偉大なる人生を

指導から

- ・ この誓いを貫く時、仏の勇氣、
仏の智慧、仏の慈悲が湧きでる
- ・ どんな悩みも変毒為薬し、
宿命を使命へと転じていける
- ・ 世界の民衆の命運を変えるカギ
である

人類の境涯革命を進み行け